

ほっと

熱海のホット
ホットなニュース
熱意のホット
ほっとするホット

地域と熱海病院を結ぶ
ホットな情報誌

Ohta Atami Hospital
HOT 2006. MAR.1 No.10

太田熱海病院だより

編集・発行／太田熱海病院広報委員会

発行日／平成18年3月1日

住所／〒963-1383

郡山市熱海町熱海5丁目240番地

TEL (024) 984-0088

ホームページ：<http://www.ohta-hp.or.jp/>



撮影 遠藤美香

在宅医療の中心を担う 訪問看護ステーション



医局長

土屋淳郎

「在宅医療」は入院医療、外来医療に続く第3の医療として注目され、その意義や役割が大きくなっています。医療制度改革に関しても、急性期〜回復期〜慢性期から在宅医療への切れ目のない流れを作り治療期間を短くすることや、高齢者が住み慣れた家庭で療養し、在宅で最期を迎えられるようにすることなどが指摘され、在宅医療の重要性がさらに大きくなると思われます。

「在宅医療」とは訪問診療や訪問看護など、患者さまの自宅で医療を行う事で、その中心となっているのが訪問看護ステーションです。病状観察や療養指導、褥創の処置や、24時間体制で相談に応じ、状態変化の際に主治医と連携を図るなど様々な業務を行っています。また、最近では、在宅で使用できる医療機器も多くなり、人工呼吸器、在宅酸素、中心静脈栄養を含む点滴、尿の留置カテーテルなどの医療機器／処置の継続管理も行っています。

当院の訪問看護ステーションは院内にあるため、各治療段階からスムーズに在宅医療へ移行することができ、逆に在宅から入院もしくは施設入所する場合もスムーズな連携ができます。また多職種との連携も充実し、訪問リハ、訪問歯科、訪問栄養指導などを行い、各薬局と共に訪問薬剤管理・指導も行っております。訪問の範囲も熱海地区を中心に、湖南、猪苗代、本宮、郡山市街地付近と広範囲で、ステーションの規模も徐々に拡大しています。

在宅医療が必要もしくは希望する方は、訪問看護ステーションや主治医、ケアマネージャーなどに相談してみてもいかがでしょうか。

リハビリテーション (rehabilitation)



リハビリテーションセンター長 小池知治



直訳するとre- (再び) -habilis- (適した、ふさわしい) -ation (にすること) で、元々は医学用語ではありません。キリスト教の破門の取消し (ガリレオのリハビリ) や犯罪者の更生、災害からの復興 (神戸のリハビリ) といったようにも使われてきました。その中で医学的なリハビリテーションは、病気やけがなどで「生活上の困難」 (= 障害) を持った人が再び人間らしく生きること、またそのために行う様々な取り組みをさします。

リハビリテーションといえば皆さんは機能回復訓練を思い起こすでしょうが、実はさまざまな段階でのリハビリテーションがあります。

まず、病気などで「障害」が生じた時にすぐに始めるのが急性期のリハビリテーションです。この時は主にベッド上で病気が落ち着いていなくても治療と並行して始めていきます。リハビリテーションは早く行ったほうが結果もよく、後で述べる「廃用症候群」の影響も少なく、回復に必要な期間も短くてすむことが証明されています。

続いて病気の状態が落ち着いてから行うのが回復期のリハビリテーションです。これは多くの場合専門的な施設・スタッフのもとで行われます (当院もそのひとつです)。原因となった病気によって、機能・能力の回復に望ましい時期が限られてきますので、この時期に十分なリハビリテーシ

ョンを行うことが求められます。

また、退院後に自宅という病院と異なった環境で入院中に獲得した能力を発揮し、さらに発展できるようになるためには、通院や自宅を訪問して行うリハビリテーションが必要です。機能・能力を維持していくためには介護保険で行う通所リハビリテーション (ディ・ケア) が考えられます。

更に、新しい障害を予防するための予防的リハビリテーションがあります。人間の体は元来怠け者にできています。病気や障害があろうとなかろうと心身は使わなければ衰えていきます。これが廃用症候群 = 安静の弊害です。ディ・ケアやディ・サービスや市町村の行う機能訓練事業、更にはカルチャースクールや公民館での活動等さまざまなものが利用できます。運動指導・療法も生活習慣病だけでなく広く健康増進のためにも行われるようになってきました。特に平成18年度からは介護予防として、現在は問題がない人でも身体機能や口腔機能 (口から食べる機能等) をよりよく保つための介護保険の事業が始まります。

太田熱海病院は多くの関連機関と連携して、病院で、地域でこれらのリハビリテーションを行っています。来年度は医療・介護の制度が大きく変わるため患者様・利用者の方にはご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、よりよいサービスを提供していけるよう努力してまいります。



病院でのリハビリテーション



嚥下 (飲み込み) 能力の検査



老人福祉センター (寿楽荘) での転倒予防教室

人間は三十歳を過ぎると、細胞の老化を促すMAO (モノアミンオキシターゼ) が活発になり、気力や活力を衰退させるばかりか諸病の原因を作り、皮膚などの外因性疾患 (肌荒れ、しわ、シミなど) を誘発する。一方、ジェロピタールH3はMAO抑制物質であり、老化防止効果があるという訳である。ジェロピタールH3の効果として、生きる意欲と喜びの回復、仕事への意欲向上、記憶力の回復、向上などが挙げられる。ジェロピタールH3治療は、ルーマニア政府が国家プロジェクトとして行っており、ルーマニアに行くことで、その治療が受けられるそうだ。世界のセレブと言われる人々、ウィンストン・チャーチルやエリザベス・テラーも過去にこの治療を受けている。現在日本で入手できる物としては、この系統の化粧品があり、筆者も使用経験があるが、効果の程は謎である。

ところが実は不老長寿の薬は存在するのである。その薬の名前はジェロピタールH3と言う。この薬はルーマニアの老人医学、長寿医学の権威アナ・アスラン博士により開発された。これは、神経系統に対するプロカインの効果作用の研究の一環として開発された薬である。

素朴な疑問 パート6



「不老長寿の薬」について

薬剤部 池田くみ子

人それぞれ人生の目的に違いはあるにせよ、多くの人々に共通する望みと言えば、「いつまでも若く、美しく、健康で人生を満喫したい」というのが本音ではないだろうか。そんな望みを実現する薬がいわゆる「不老長寿の薬」。不老長寿の薬など、はたしてこの世の中に存在するのだろうか？と疑問に思う人は多いはずである。

地域連携医院紹介

おかべ皮ふ科クリニック

所在地 〒963 0241 郡山市不動前1-38-2 (富田中学校南)

電話 0241-9334112

●診療科目
皮膚科一般・美容皮膚科

●診療時間

月・火・水・金 午前9時～正午 午後2時～午後6時30分

土 午前9時～正午 午後2時～午後4時

●休日
日曜日・祝祭日



塙医院

所在地 〒963 0241 郡山市熱海町熱海1-32

電話 0241-9843120

●診療科目
内科・循環器科

●診療時間

月・金 午前9時～正午 午後1時30分～午後5時

土 午前9時～正午

●休日
日曜日・祝祭日・土曜日午後

プロフィール



院長 岡部 秀子

昭和43年 福島県立医科大学卒業
昭和45年 皮膚科科入局
昭和56年 太田総合病院勤務
平成7年 おかべ皮ふ科クリニック開業

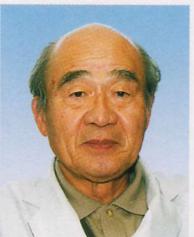


14年間お世話になった太田総合病院から独立し、富田の地に、クリニックタウン富田の1つの医院として開業してから11年になりました。周辺の住宅も増えました。小児科、加しましたし、小児科、耳鼻科、眼科、婦人科等仲間も増え、まことに心強いかぎりです。スタッフは8名。超

ベテランぞろいです。木曜日の午後は往診を行っております。

一般皮膚科治療の他に、一昨年から美容皮膚科も始めました。レーザーによる脱毛と、いわゆるしみ治療です。自費治療になることが多いのですが、トレチノイン軟膏による外用治療、ビタミンCイオン導入、フォトフェイシャルを行っております。また治りにくいにきび治療にピーリングも行っております。皆様の皮膚の若さと美容を保つため、少しでもお手伝いできたらうれしいと考えております。

プロフィール



院長 塙 卓郎

昭和30年 新潟大学医学部卒業
昭和31年 新潟大学医学部第1内科入局
昭和36年 新潟県厚生連長岡中央病院勤務
昭和38年 塙医院 医業継承



太田熱海病院には以前熱海町にあった高玉鉱山病院に勤務していた父が、当地に開業して以来お世話になっております。特に初代の院長をしていただいた田舜二先生にはお世話戴きましたことは忘れられません。心から感謝申し上げます。

私が父の跡目をついで

以来早や四十年になりますが、熱海町の医療状態はすっかり様変わりし、過疎化が進むとともに老人受診者が多くなりました。その間、医療が進歩し、医療制度も変更されるとともに、救急疾患や老人の末期治療は太田熱海病院にすっかりお任せするようになりました。お陰様で町の人々は安心して最新の高度治療を受けられるようになりました。今後は、貴院との病診連携を利用しながら、出来る限りの在宅医療をして行きたいと思っております。

地域連携医院紹介

太田整形外科クリニック

所在地 〒963 8042 郡山市不動前1-38-1 (富田中学校南)
 電話 024-921-1114

●診療科目
 整形外科・リハビリテーション科

●診療時間
 月・火・水・金 午前9時～正午 午後2時～午後6時
 木 午前9時～正午
 土 午前9時～正午 午後2時～午後4時

●休日
 日曜日・祝日・第3木曜日



やまさわ内科

所在地 〒963 8042 郡山市不動前1-39 (富田中学校南)
 電話 024-932-4171

●診療科目
 循環器科・消化器科・呼吸器科・内科・小児科

●診療時間
 月・火・水・金 午前9時～正午 午後2時～午後6時
 木 午前9時～正午
 土 午前9時～正午 午後2時～午後4時

●休日
 日曜日・祝祭日・木曜日午後

プロフィール



院長 太田 健二

昭和56年 三重大学医学部卒業
 同 同大学 整形外科医局入局
 昭和60年 三重大学大学院修了
 その後、三重大学医学部付属病院、市立伊勢総合病院などの関連病院に勤務
 平成5年4月 太田記念病院整形外科部長
 平成7年7月 太田整形外科クリニック開院



ました。神経内科や脳神経外科の先生方にも、神経疾患などで大変お世話になっております。この紙面をお借りしまして、あらためて、御礼申し上げます。病診連携、という言葉に甘えて、今後もご面倒をおかけすることが多々あるかと存じますが、何卒よろしくお願いたします。

当院も開設11年目になりましたが、その間、太田熱海病院整形外科の先生方およびスタッフの皆様方には、緊急の手術や、緊急の入院などで、大変お世話になりました。

プロフィール



院長 山沢 正則

昭和56年 自治医科大学医学部卒業
 昭和63年 福島県立猪苗代病院内科科長
 平成4年 自治医科大学循環器内科助手
 平成6年 太田記念病院循環器科部長を経て
 平成8年4月 やまさわ内科循環器科開業
 平成10年10月 医療法人やまさわ内科



救っていただいている在宅の患者さんもおられます。リハビリテーション科、内科、外科、泌尿器科など多科にわたるチームワークのとれた高度の治療のおかげと感謝しております。ますます高齢化が進む中、専門的な各科の治療に加え高度のリハビリ機能を持つ太田熱海病院の重要性はさらに高まることと思います。今後も病診連携よろしくお願いたします。

太田熱海病院の職員の皆様には、病診連携でいつもお世話になりました。当院も開院して十年になります。今までたくさんのお患者さんがお世話になっております。重篤な合併症を併発した際に、入院治療していただき何度も危機を



もっともっと知りたい体のこと!!



循環器科 医長
黒田 智志

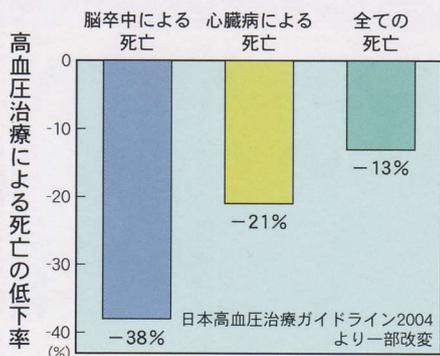


表 1

コントロール良好を1とした時の心臓病・脳卒中の起こりやすさ



表 2

Q 高血圧を治療するのはなぜですか？

A 血圧が高いまま放置すると、知らない間に血管や心臓に大きな負担がかかり、心臓病や脳卒中、腎臓病などが発症する危険性が高まり、生命にかかわる事態も起こり得ます。しかし、高血圧をきちんと治療することで、その危険性は大きく低下します (表1)。

Q 家庭血圧は測った方がいいのでしょうか？

A 病院で測った血圧が良好であっても家庭血圧が高い (仮面高血圧) と、心臓病や脳卒中が起こる危険性が高いことがわかってきました (表2)。特に朝の血圧がコントロールされていることがポイントです。家庭血圧は、できれば一日二回、起床後一時間以内と寝る前に測りましょう。座位で安静にし、排尿後・服薬前に一回以上測ります。血圧計は上腕で測るタイプの血圧計を選びましょう。家庭血圧の正常値は135/85mmHg未満で、病院で測った正常値 (140/90mmHg未満) より低いことに注意しましょう。

Q 生活習慣はどんな点を改善すればいいのでしょうか？

A 次の6項目が大切です。(1)食塩は一日6g未満にする。(2)野菜・果物を積極的に摂取する (ただし腎障害や糖尿病のある患者さんには推奨されません)。またコレステロールや飽和脂肪酸の摂取を控える。(3)適正体重を維持する。(4)適度な運動をする (ただし心血管病のない場合)。(5)アルコールを控える。(6)禁煙する。これらを複合的に実施すればより効果的です。

ります。質の高い栄養サポートが行えるようにして参ります。



回診中のスタッフ

NST (Nutrition Support Team): 栄養サポートチームとは、病院内の様々な職種の間を越えて、患者様の栄養管理を行うチームです。たとえ病気の治療方法が正しくても、栄養管理をおろそかにすると、治療効果が上がらなったり、別の病気を引き起こす原因となってしまう。褥瘡 (床ずれ) などそのひとつです。そのようなことが無いように、我々スタッフが中心となり、病院の全職員が一丸となって、患者様の適切な栄養状態を保つために活動しています。スタッフには医師、歯科医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、栄養士、理学療法士、事務職員と病院中のあらゆる職種を代表したメンバーが集い、週1回の回診を行い、現在の栄養状態を評価したり、適切な栄養プランを検討し、主治医へ報告しています。NSTは、日本では約10年前に初めて三重県の病院で活動が始まった、新しいチーム医療です。今後も定期的に講演会や勉強会などを開催して、より質の高い栄養サポートが行えるようにして参ります。

話しの
いずみ

NSTに
ついて

糖尿病内科 部長代行
三崎 麻子

内科外来は看護師 13 名、ナースエイド 2 名で 日々の業務を行っております。

院内
10

見て 歩き

内
科

看護師の主な業務は診察室での診療の介助、検査の予約、説明、採血、患者様の状態の観察などを行っております。私たちは患者様に安心して外来診療を受けて頂ける事を目標に毎日の業務を行っております。外来を受診される患者様は複数の科を受診される方が多く、他科との受付順番などを考慮し待ち時間を有効に使えるように心がけております。神経内科、消化器科、循環器科、呼吸器科、糖尿病科などの外来を行っております。診察介助の看護師は科別専従にはできませんが患者様のお顔、お名前などが分かり、患者様と信頼関係が築けるようにローテーションで行っております。平成16年11月よりオーダーリングシ



テムが導入となり中央採血室が併設されました。検査部担当者、ナースエイドが内科窓口で受付業務を行っております。また採血業務も臨床検査技師、看護師が協力して行っております。オーダーリング導入後は採血、検査予約については待ち時間が短縮されたと思います。今後も患者様が安全で安心して外来診療が受けられるよう看護サービスの向上に努めたいと考えております。また暖かい思いやりのある看護を提供することを目標にスタッフ一同頑張っていきたいと思っております。

内科科長 栗原咲子

医食同源



……【かじきまぐろのハニービネガーソースかけ】……

まぐろには、EPA（エイコサペンタエン酸）とDHA（ドコサヘキサエン酸）が含まれています。EPAは動脈硬化や高血圧の予防、DHAは神経組織の発育や機能維持に役立ち、コレステロール低下作用もあります。ソースに用いるバルサミコ酢はイタリア北部の伝統的な醸造酢で、ワインとブドウの果汁を濃縮した物を樽で何年も熟成させて作られ、香り高い風味とまろやかな甘み特徴的です。はちみつはエネルギー源として即効性がありバルサミコ酢に含まれるクエン酸と一緒に摂る事で疲労回復に効果があります。 <栄養部>

（材料 1 人分）

- かじきまぐろ……80g 1切
- 食塩……………少々
- こしょう……………少々
- 小麦粉……………小さじ1
- オリーブ油………小さじ1½
- △ハニービネガーソース
 - バター……………小さじ½
 - はちみつ……………小さじ1
 - バルサミコ酢………小さじ1
 - 粒マスタード………少々
 - ピーマン……………大¼ヶ分
 - 赤ピーマン(パプリカ)…¼ヶ分
 - レタス……………1枚

- 作り方
- ①かじきまぐろに塩・こしょうをし水気を拭きとり、小麦粉をまぶしてからオリーブ油で両面を焼く。
 - ②ピーマンは薄切りにしオリーブ油でさっと炒め、塩・こしょうで味をつける。
 - ③フライパンにバターを入れ火にかけて、バターが溶けたら、バルサミコ酢、はちみつを入れ、少し煮詰めてからマスタードを加え、ピーマンを混ぜる。
 - ④器にレタスと、かじきまぐろを盛り、③のソースをかける。

エネルギー 226kcal
塩分 1.2g

編集後記



桜が好きである。入れが強まり、毎年あらこち出向いては必ず写真に収めていた。数年前に生花用としていただいた東海桜。花を楽しんだ後に、残された枝を庭土に挿してみた。家人は「挿し木なんて無理だよ」と言われた。期待をこめて。その存在すら忘れていた翌年に、枝が成長していることに気が付いた。そして、春には見事に小ぶりで可憐な花を咲かせてくれた。

現在は、父が地元河川敷の桜並木の1本として寄付をし、数十本のソメイヨシノに囲まれながら成長を続けている。今年もまた会いに行つて、写真に収めようと思う。春が待ち遠しい。



太田熱海病院広報委員会

- ◆委員長 太田 透
- ◆委員 藤井 亮司・古川美智子・歌川かずみ
- 風間 由美・前内藤菜美・渡辺 文裕(幹事)
- 阿部久美子・遠藤 美香・眞船 市雄(副幹事)